

沖縄地方の天候

2019年（令和元年）12月

令和2年1月6日 沖縄気象台

天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）、生物季節観測表	9

※本報告は令和2年1月6日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【12月】

気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。

平均気温は、全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年差は+1.1℃で高かった。降水量は、那覇と与那国島を除く全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は152%で多かった。北大東では、月降水量の多い方からの12月としての極値を更新した。日照時間は、宮古島を除く全ての地点(気象官署及び特別地域気象観測所)で平年を上回り、地域平均平年比は107%で多かった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	20.0	+1.3	+	100.5	98	0	123.2	107	0
名 護	19.3	+1.3	++	169.0	176	+	127.6	108	+
久 米 島	19.9	+1.3	+	138.5	114	+	101.3	101	0
南大東島	21.1	+1.7	++	209.0	179	++	128.4	105	0
宮 古 島	20.8	+1.1	+	249.0	190	+	92.9	92	-
石 垣 島	21.1	+1.0	+	325.0	257	++	103.3	103	0
西 表 島	20.8	+1.3	+	339.5	222	++	94.9	126	+
与那国島	20.6	+0.8	+	177.5	99	0	87.0	134	+
沖縄地方		+1.1	+		152	+		107	+

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【12月上旬】

沖縄地方は、気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多く、5日から7日にかけて大雨や荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の平均気温は低く、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	19.0	-0.7	-	46.0	174	+	38.3	90	0
名 護	18.5	-0.5	0	82.0	327	+	35.3	84	0
久米島	19.1	-0.5	-	62.5	197	+	25.8	68	-
南大東島	20.2	-0.2	0	120.5	536	++	27.0	65	-
宮古島	19.5	-1.0	-	92.5	264	++	11.1	30	--
石垣島	19.5	-1.4	-	147.5	480	++	14.4	38	--
西表島	19.4	-0.9	-	183.5	441	++	15.4	57	-
与那国島	19.3	-1.3	-	104.5	201	+	9.4	35	--
沖縄地方		-1.0	-		263	++		52	--

【12月中旬】

沖縄地方は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、気圧の谷や前線、湿った空気の影響で曇りや雨の日があった。11日は、志多阿原で大雨となり、日最大1時間降水量59.0mmを観測し12月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量は平年並、日照時間はかなり多かった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	20.2	+1.5	++	30.0	87	0	49.8	140	+
名 護	19.4	+1.4	+	61.0	192	+	50.8	136	+
久米島	20.3	+1.7	++	39.0	96	0	45.0	147	+
南大東島	21.6	+2.2	++	47.0	134	+	54.6	143	+
宮古島	21.8	+2.0	++	31.0	66	0	50.1	169	++
石垣島	22.3	+2.1	++	25.5	52	0	63.7	229	++
西表島	21.8	+2.2	++	20.5	36	-	51.9	236	++
与那国島	21.8	+2.0	++	19.5	32	-	47.9	268	++
沖縄地方		+1.9	++		67	0		191	++

【12月下旬】

沖縄地方は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気などの影響で曇りや雨の日が多かったが、期間の前半は高気圧に覆われて晴れた所もあった。29日から31日は、先島諸島で大雨や荒れた天気となった所があり、29日には仲筋で日降水量63.5mmを観測し、12月としての極値を更新した。

沖縄地方の平均気温はかなり高く、降水量は多く、日照時間は平年並だった。

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	20.6	+2.8	++	24.5	58	0	35.1	93	0
名 護	19.9	+2.9	++	26.0	66	0	41.5	107	0
久米島	20.3	+2.6	++	37.0	75	0	30.5	95	0
南大東島	21.6	+3.2	++	41.5	70	0	46.8	108	0
宮古島	21.2	+2.4	++	125.5	254	++	31.7	92	0
石垣島	21.6	+2.3	++	152.0	325	++	25.2	72	-
西表島	21.0	+2.2	++	135.5	245	++	27.6	102	0
与那国島	20.8	+1.7	+	53.5	81	0	29.7	143	+
沖縄地方		+2.4	++		159	+		99	0

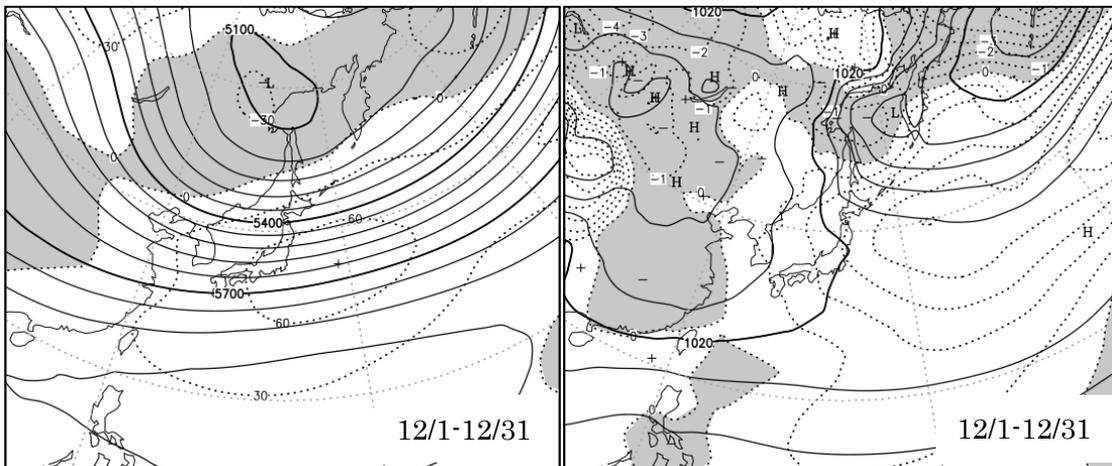
表の(注)は、前頁と同様

大気の流れ

2019年12月

500hPa面の平均高度（左図）は、沖縄付近は平年より高く、暖かい空気に覆われやすかった。

平均海面気圧（右図）は、冬型の気圧配置が続かなかったため、沖縄付近は寒気の影響を受けにくく、沖縄地方の平均気温は高かった。南からの暖かく湿った空気が流れ込みやすく、沖縄地方は気圧の谷や前線などの影響を受けやすかった。

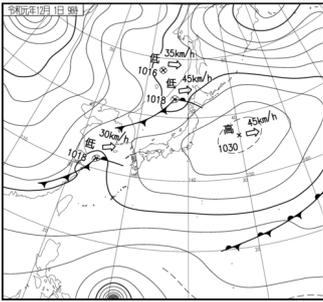


左図 日本付近の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

右図 日本付近の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

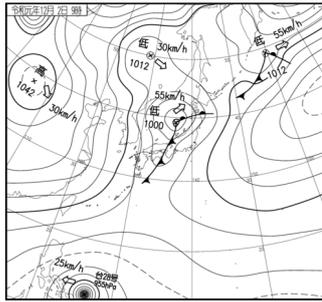
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年12月1日～12月16日



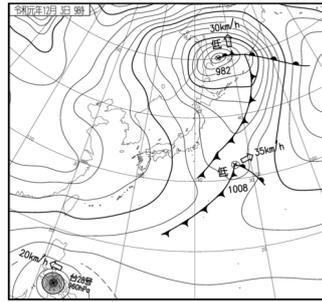
2019年12月1日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



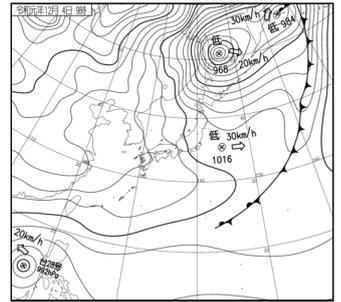
12月2日

沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



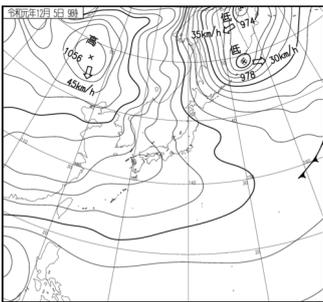
12月3日

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



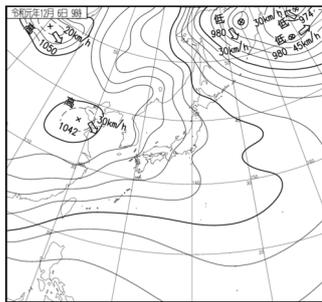
12月4日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



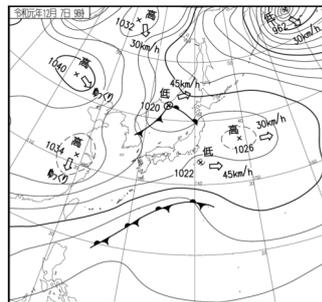
12月5日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。



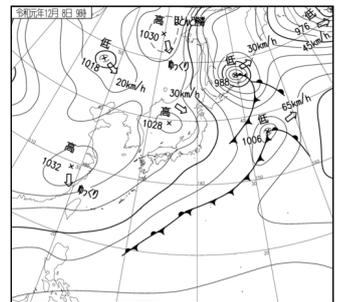
12月6日

気圧の谷の影響を受ける。



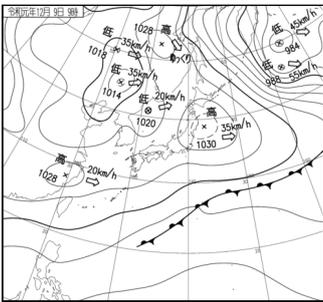
12月7日

沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は前線の影響を受ける。



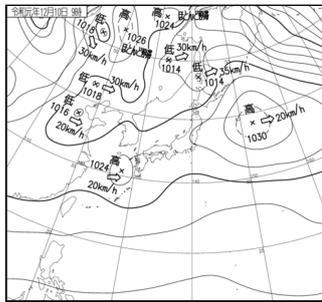
12月8日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



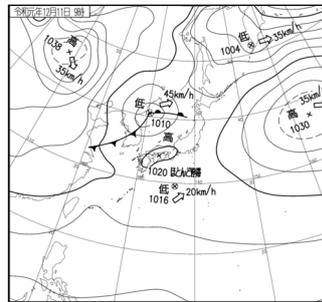
12月9日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



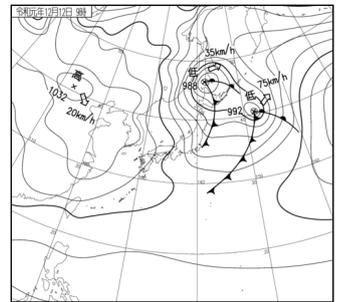
12月10日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。



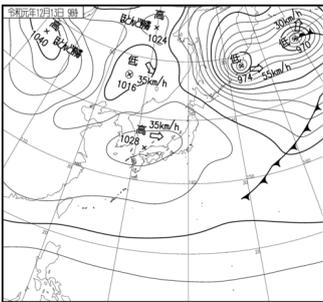
12月11日

気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。



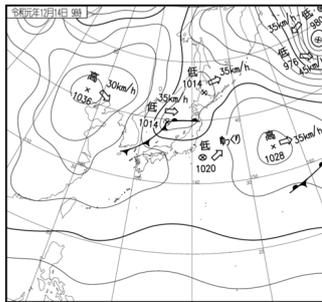
12月12日

高気圧に覆われる。



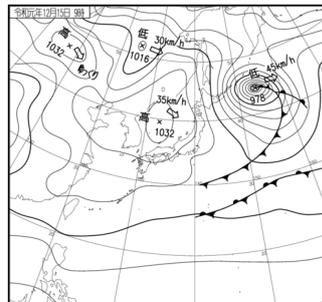
12月13日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



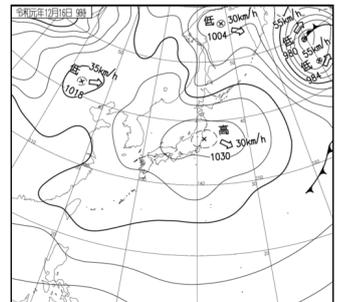
12月14日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は気圧の谷の影響を受ける。



12月15日

高気圧に覆われる。

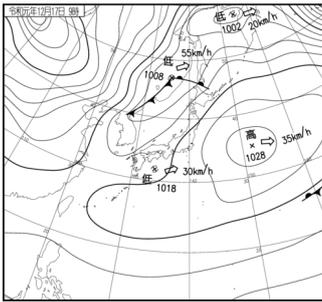


12月16日

高気圧に覆われる。

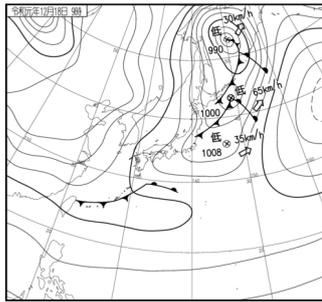
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2019年12月17日～12月31日



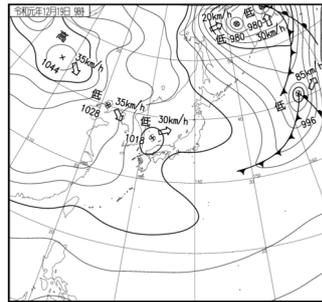
12月17日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



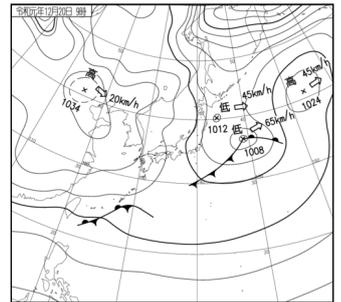
12月18日

沖縄本島地方と先島諸島は前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



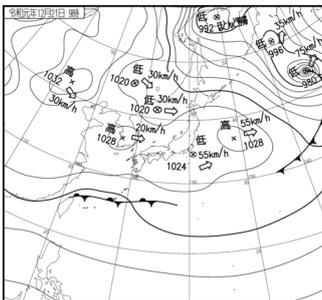
12月19日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷や前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



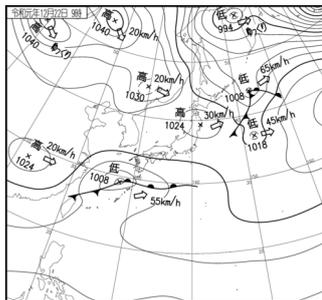
12月20日

前線の影響を受ける。



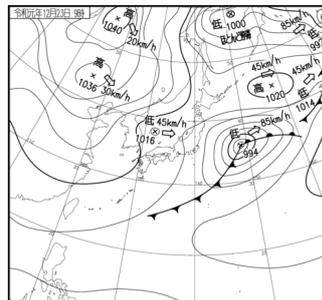
12月21日

沖縄本島地方と先島諸島は前線の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



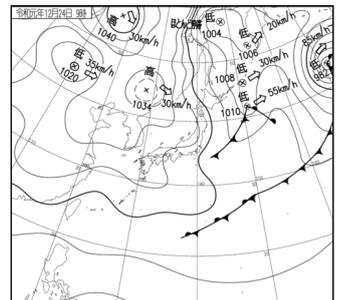
12月22日

前線の影響を受ける。



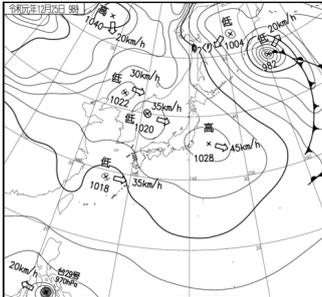
12月23日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧のへりにあたる。大東島地方は高気圧に覆われる。



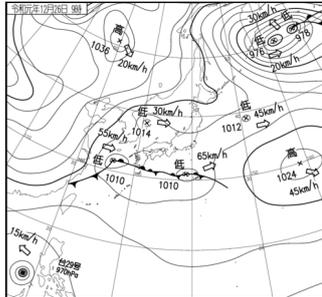
12月24日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は気圧の谷の影響を受ける。



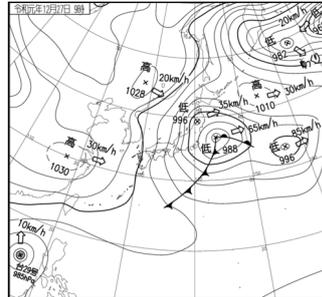
12月25日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は気圧の谷や湿った空気の影響を受ける。八重山地方は高気圧に覆われる。



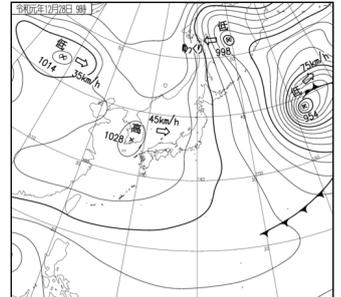
12月26日

沖縄本島地方と先島諸島は前線や湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



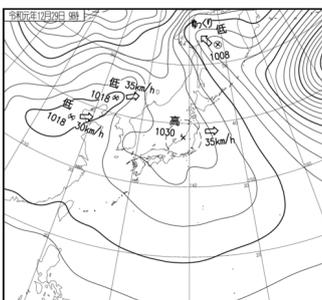
12月27日

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。



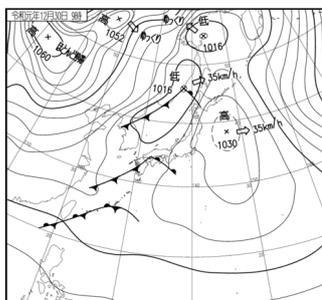
12月28日

高気圧のへりにあたる。



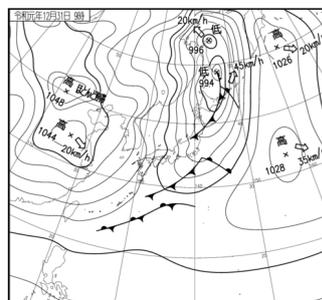
12月29日

沖縄本島地方と先島諸島は気圧の谷の影響を受ける。大東島地方は高気圧のへりにあたる。



12月30日

前線の影響を受ける。

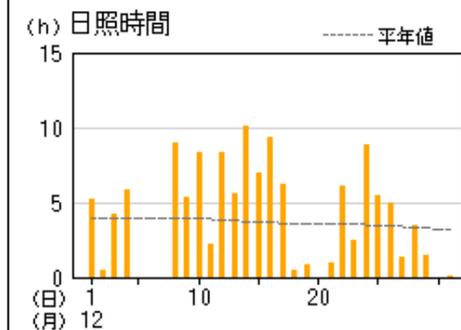
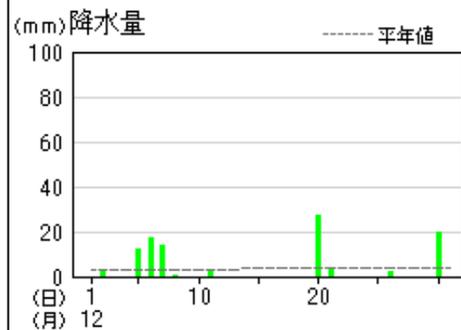
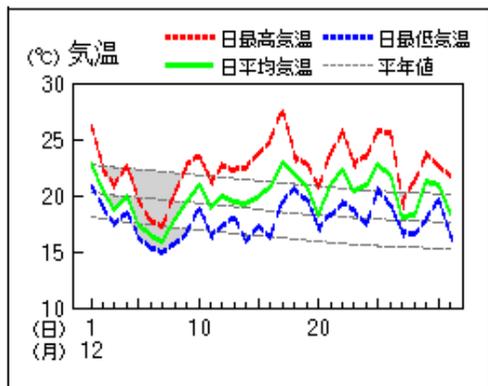


12月31日

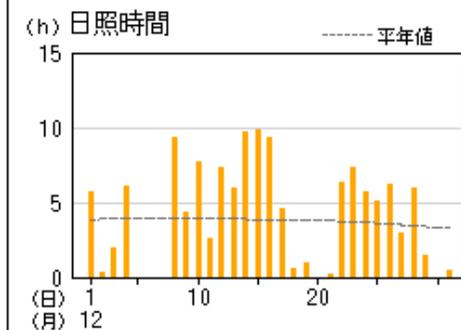
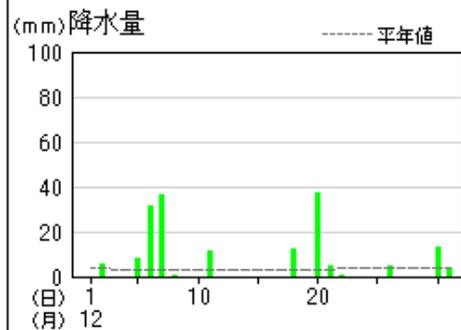
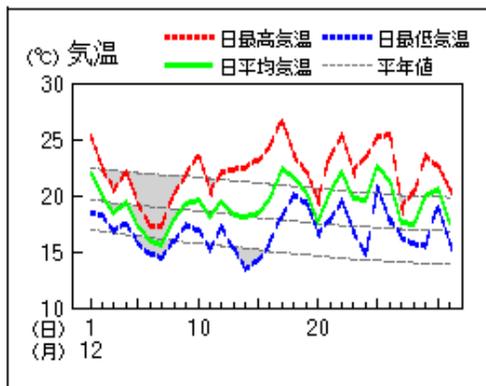
沖縄本島地方と先島諸島は大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を受ける。大東島地方は前線の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2019年12月01日-2019年12月31日

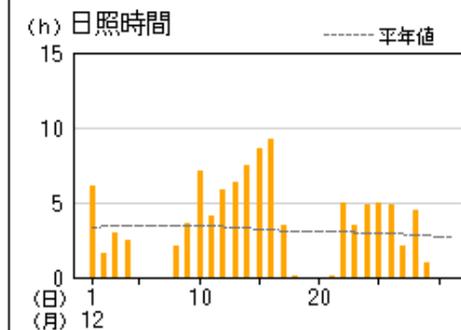
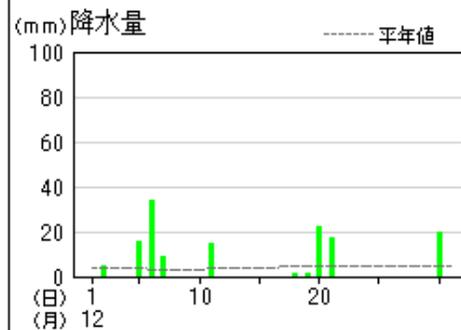
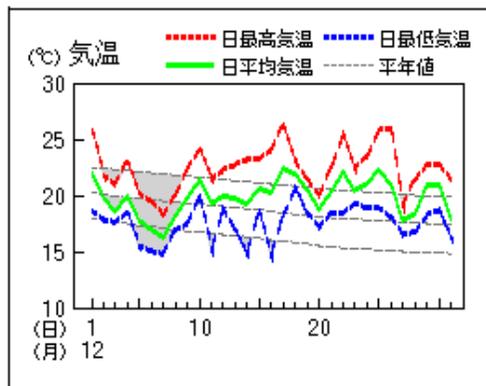
那覇



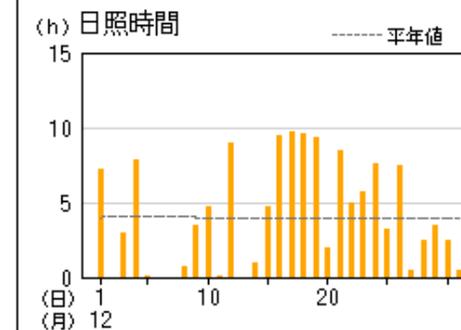
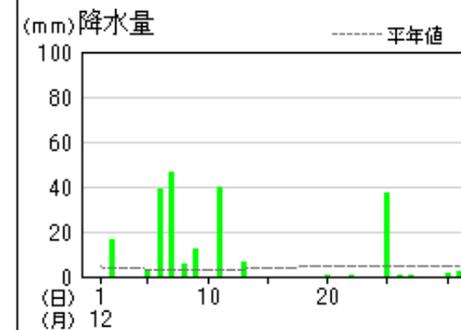
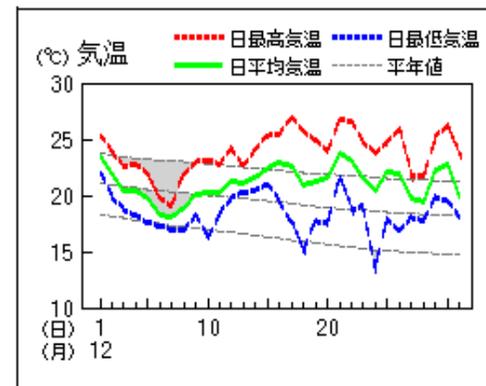
名護



久米島

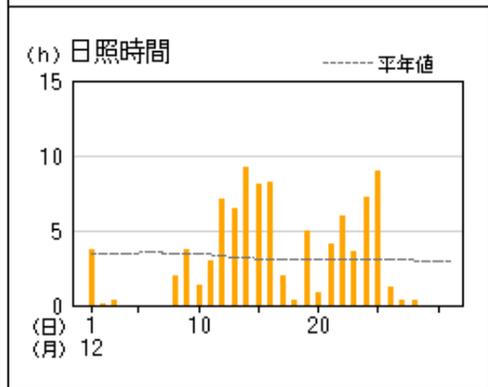
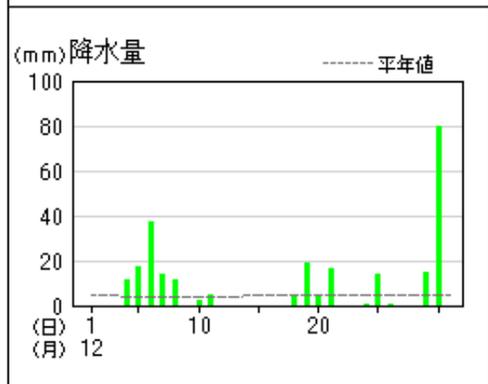
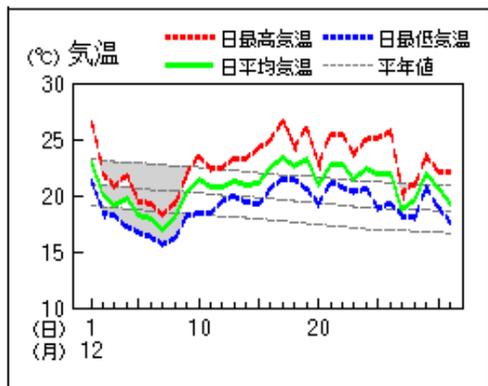


南大東(南大東島)

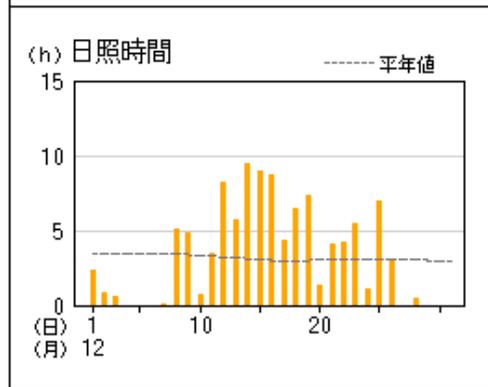
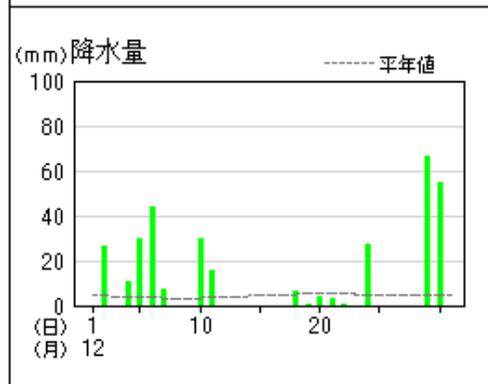
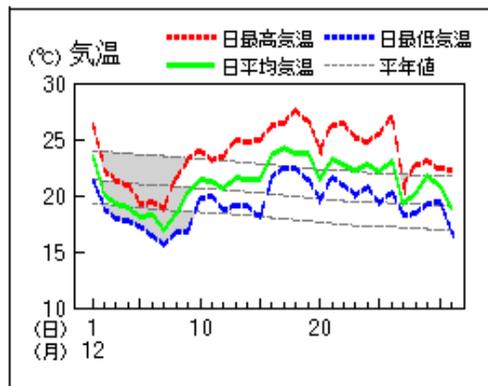


地上気象 気象経過図：2019年12月01日-2019年12月31日

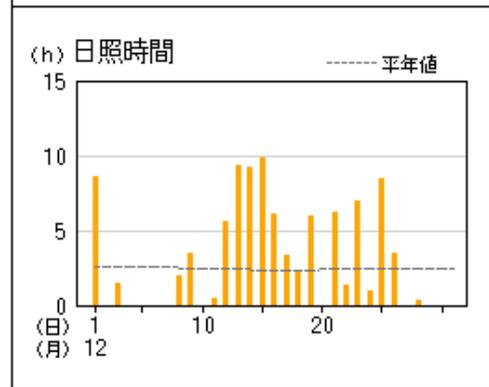
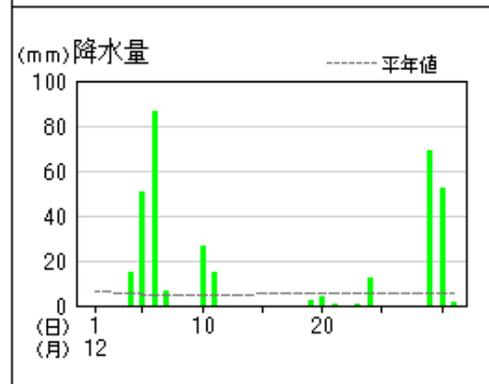
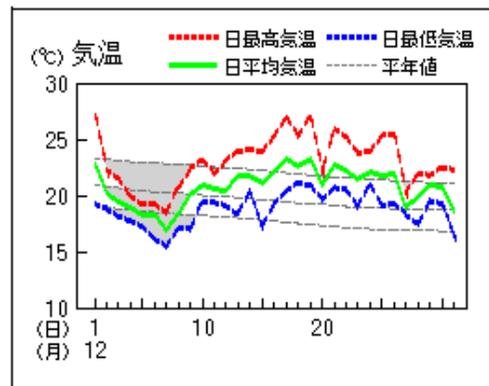
宮古島



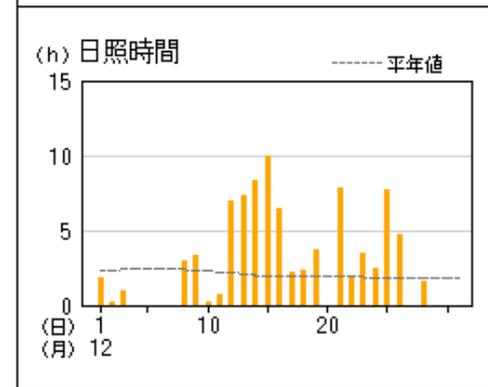
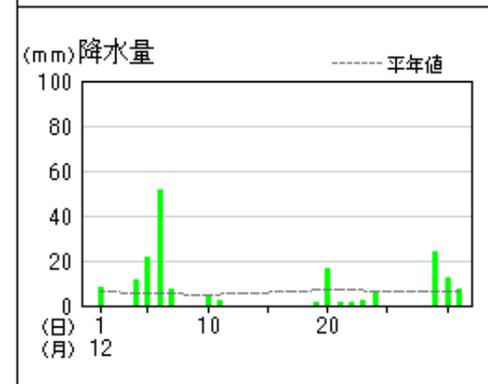
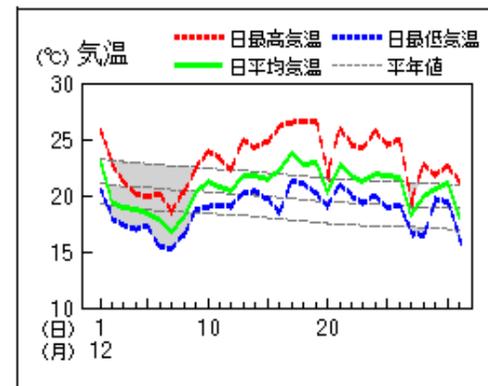
石垣島



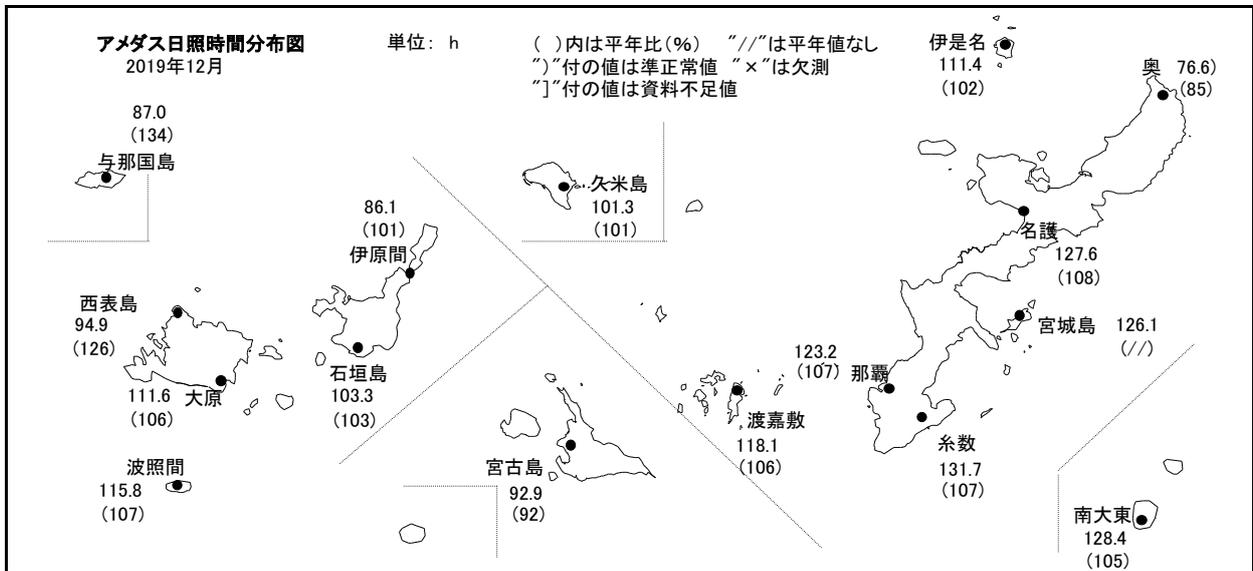
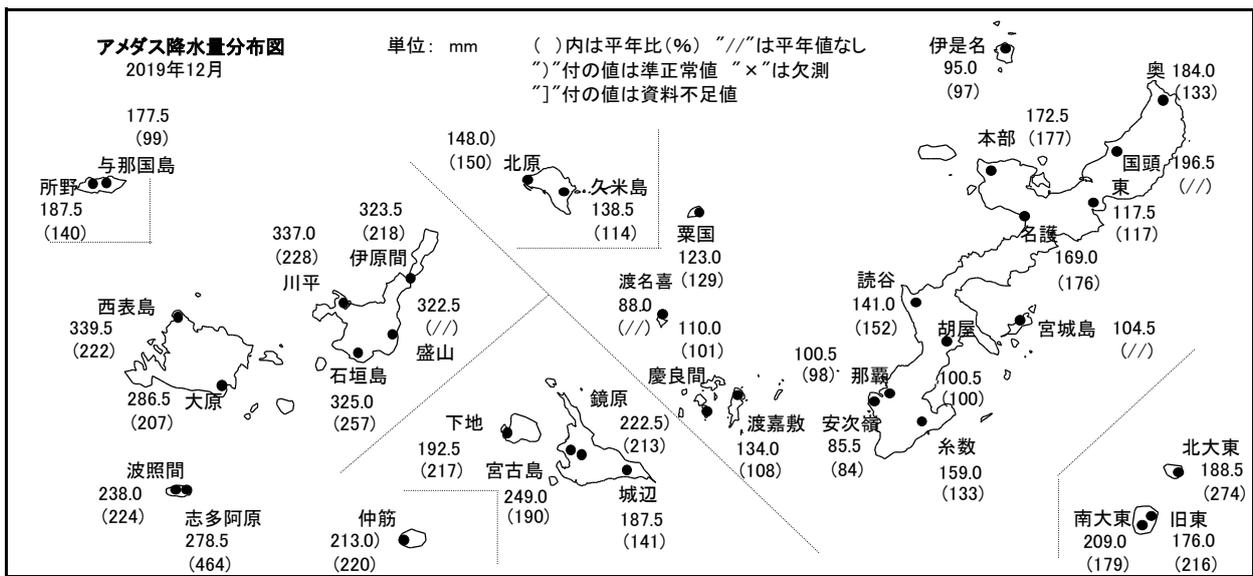
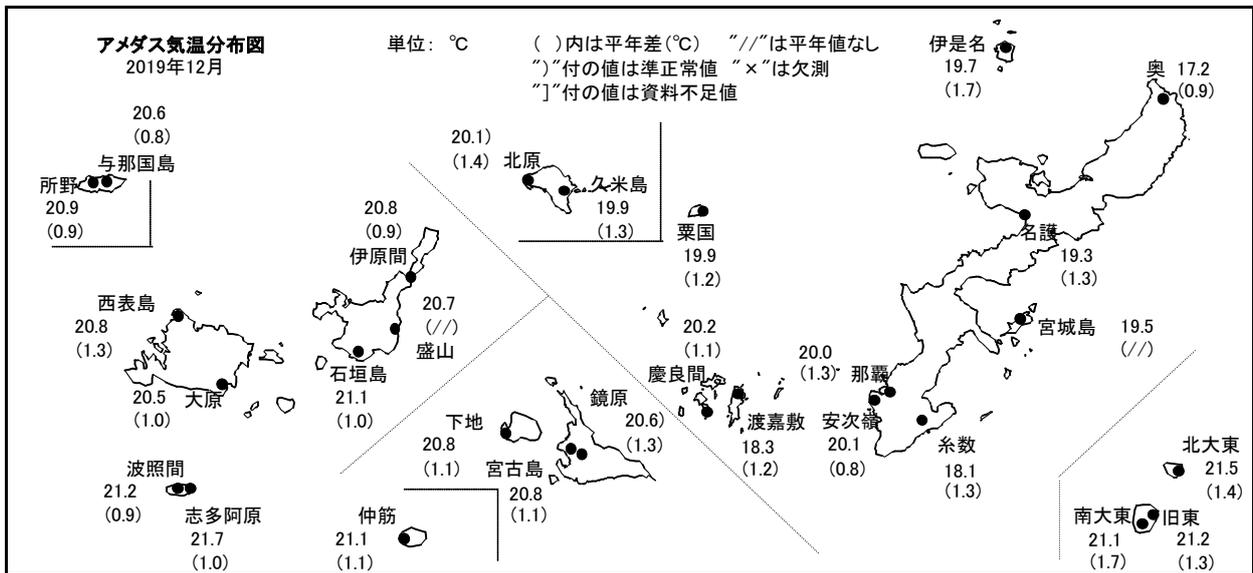
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2019年12月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
南大東島	月平均気温の高い方から（℃）	21.1*	2019年12月	3	21.4	2018年12月

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
仲筋	日降水量（mm）	63.5	2019年12月29日	1	60.5	2015年12月10日
所野	日最大風速・風向（m/s）	北北東 21.7	2019年12月6日	1	北北東 20.0	2017年12月16日
栗国	日最大風速・風向（m/s）	北北東 17.5	2019年12月7日	1	北 15.9	2017年12月16日
志多阿原	日最大風速・風向（m/s）	北北東 18.1	2019年12月7日	1	北北東 17.1	2017年12月16日
志多阿原	日最大1時間降水量（mm）	59.0	2019年12月11日	1	47.5	2015年12月10日
志多阿原	日最大10分間降水量（mm）	22.0	2019年12月11日	1	18.0	2014年12月4日
所野	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北北東 26.7	2019年12月6日	1	北北東 24.7	2017年12月16日
志多阿原	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北北東 24.2	2019年12月6日	1	北北東 22.1*	2017年12月16日
北大東	日最大瞬間風速・風向（m/s）	北北東 22.6	2019年12月7日	1	西北西 21.1	2010年12月31日
北大東	月降水量の多い方から（mm）	188.5	2019年12月	1	173	2006年12月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

生物季節観測表

2019年12月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
那覇	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	12月9日	12月16日	12月17日	-7	10月25日	1月10日
那覇	ツバキ	開花	12月15日	1月5日	12月19日	-21	12月13日	1月20日
南大東島	ツバキ	開花	12月24日	12月13日	12月28日	+11	11月6日	1月15日
宮古島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	12月25日	12月17日	1月1日	+8	11月29日	2月10日
（2）動物								
なし								

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。